

研修名	災害・事故時のこころのケア対策事業関係職員研修 「北九州市の防災体制と災害支援の心がまえ」
講師	○「北九州市の防災について」 北九州市危機管理室危機管理課より説明 ○「災害時等の危機的状況下における心理社会的支援～サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)について～」 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 行動医学研究部 災害等支援研究室 室長 大沼 麻実 氏
開催日時	令和6年10月31日(木)14:00～16:30
実施方法	オンライン
参加者数	39名(内訳:北九州市役所職員、医療機関・相談機関の職員など)
研修の内容等	市職員や被災者の支援に携わる可能性がある医療機関・相談機関等の職員を対象に、北九州市の防災体制や防災に関する知識、また災害時のこころのケアについての知識・対応等を学び、相談支援技能を高めることを目的として研修を実施した。 研修では、本市で起きた災害・起こりうる災害や北九州市の防災体制、サイコロジカル・ファーストエイドの基本的な考え方などを学んだ。
参加者の声	<ul style="list-style-type: none">・北九州の災害対策や心のケアについて学べてよかったです。知らなかったこともあり、今後の災害支援で役に立つと思います。・支援する側も、ただ善意で援助やサポートをするだけでは、ただの押し付けになってしまう、逆効果になる恐れがあることが分かりました。・被災地支援の際、とても参考になるご講義でした。ありがとうございました。・今後もこのような研修があれば、参加したいと思います。